世界の民族音楽祭
世界の唄めぐり
福島

2006年より始まった「世界の民族音楽祭・福島」は今年で16回目を迎えます。2020年はその集大成として世界各地の唄を4人の声楽家によってお届けします。国や文化の違いによるバラエティ豊かな音楽をどうぞお楽しみください！

ソプラノ　足立 育子

大阪音楽大学声楽科卒業。
15年前より台湾在住。唐鎮、Edoardo Lanza各氏に師事。
2015年 台北バッハリサイタルホール、2018年 台湾国家音楽廳にてソロリサイタル、2019年同じく台湾国家音楽廳にて高橋啓三氏とジョイントコンサートを行い、いずれも大好評を博す。
近年日本、台湾各地での演奏活動を行っている。
現在　高橋啓三名誉教授に師事。
啓声会会員。台湾声楽家協会会員。

メゾソプラノ　安藤 郁子

京都教育大学、東京芸術大学声楽科卒業。青木美稚子、高橋啓三に師事。2012年ウィーン楽友協会ホールに於いて、モーツァルト、M.ハイドンの2つのレクイエムのソリストをつとめ好評を博す。近年はドイツ歌曲に精力的に取り組んでおり、東京、埼玉、京都そして台湾の台北等でのコンサートではドイツ歌曲、イタリア・フランスのオペラアリア等を織り交ぜたプログラムを披露している。啓声会会員。

テノール　倉石 真

東京藝術大学大学院修了。日生劇場、東京・春・音楽祭、ジェノヴァ歌劇場、トリエステ歌劇場などに出演。また新演出「夕鶴」（主演：故・佐藤しのぶ、演出：市川右近、舞台美術：千住博、衣裳：森英恵）の与ひょう役として全国18公演に出演。新国立劇場では「カルメン」「ラ・ボエーム」「黒船」「軍人たち」「トスカ」に出演。Japan Opera Festival2019「蝶々夫人」（名古屋城）に出演。日本声楽アカデミー会員、啓声会会員。

バス　高橋 啓三

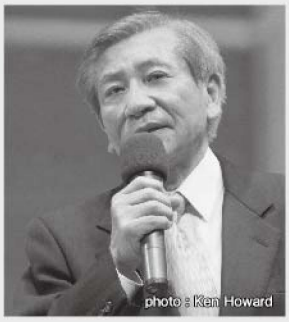
福島市生まれ。東京芸術大学卒業。大熊文子、中山悌一、渡辺高之助諸氏に師事。第44回日本音楽コンクール第二位入賞。第10回及び第17回ジローオペラ賞受賞。芸大在学中に藤原歌劇「トスカ」アンジェロッティでデビュー。その後二期会を中心に数多くのオペラに出演しプリモバスとして活躍。宗教曲の分野でもN響定期演奏会等に多数出演。近年はドイツ歌曲演奏会も多い。東京音楽大学名誉教授、二期会会員、日本声楽アカデミー会員。

ピアノ　角田 啓子

福島県立安積女子高等学校（現：安積黎明高等学校）を経て、武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。在学中、福井直秋記念奨学金を受ける。
これまでに渡辺倖子、奥田操、故レギナ・スメンジャンカ、ジュラ・キシュの各氏に師事。
福島市在住。

モデレーター　三浦 尚之　福島市音楽文化総合アドバイザー

福島市生まれ。東京芸術大学音楽部卒業。昭和41年フルブライト奨学生として渡米。ニューヨーク市ジュリアード音楽院博士課程にて学ぶ。昭和50年、ミュージック・フロム・ジャパン社を創設。日本の現代音楽をニューヨークを中心に世界各地へ精力的に紹介。昭和61年、福島女子短期大学教授就任。平成8年、福島女子短期大学学長就任（平成13年3月まで※現福島学院大学）、文部科学省大学設置審議会音楽専門委員会（主査）、文部科学省中央教育審議会（中教審）芸術部門専門委員、文化庁海外派遣研修員専攻委員会（座長）、大学評価・学位授与機構認証評価委員を歴任。現在、ミュージック・フロム・ジャパン理事長兼芸術監督、福島市音楽文化総合アドバイザー、音楽による福島まち造り実行委員会代表、雅の会・ふくしま会長、一般財団法人桜ヶ丘病院理事を兼務。



お問い合わせ　ふくしん夢の音楽堂　TEL.024-531-6221　〒960-8117 福島市入江町1-1